

本の寺子屋 講演会

企画展

5・11(日) 第14期本の寺子屋開講式

三島 利徳 〈「農民文学」編集委員(前編集長)〉
農民文学と私 ― 編集長7年を終えて ―

6・22(日)

内田 樹 〈凱風館館長・神戸女学院大学名誉教授〉
届く言葉とは何か ― 文字と映像 ―

6・29(日)

柴田 久 〈福岡大学工学部社会デザイン工学科教授〉
地方都市の活性化と景観・公共空間のデザイン

7・6(日)

大島 新 〈ドキュメンタリー監督・東京工芸大学教授〉
ドキュメンタリー制作から見た民主主義

8・1(金) 学校職員向け講座

清水 智 〈HAKUBA EdTech 代表・Teacher Canvassador〉
Canva for Education で創る学びやす・働きやす

8・10(日)

原 武史 〈政治学者・明治学院大学名誉教授〉
中央本線の近現代

8・24(日)

五味 太郎 〈絵本作家〉
五味太郎という生き方

9・7(日)

後藤 正治 〈ノンフィクション作家〉
『天人』新聞史上最高のコラムニスト・深代惇郎の肖像

9・14(日) 地域文化サロン

石井 正己 〈東京学芸大学名誉教授〉
関東大震災 ― 若山喜志子と潮みどり ―

9・29(月) 公共図書館職員向け講座

佐藤 翔 〈同志社大学免許資格課程センター 教授〉
『新時代』の図書館と図書館員

10・30(木) 古田晃記念館文学サロン @北小野公民館

市街地 ギャオ 〈2024太宰治賞受賞者・作家〉
だるいことにこそ、生きる意味が詰まっている

11・16(日)

正津 勉 〈詩人〉
谷川俊太郎メモリアリア

12・7(日)

矢沢 健太郎 〈信濃毎日新聞記者〉
小さな巨人 武満徹 ― 作曲家として、文章家として ―

3・8(日)

三宅 香帆 〈文芸評論家〉
なぜ働いてくると本が読めなくなるのか

4・26(土) ― 5・25(日)

柏倉陽介写真展
『Back to the Wild』
森を失ったオランウータン
協力：株式会社エイアンドエフ

6・13(金) ― 7・13(日)

『ねことことり』絵本原画展
たてのひろし 作
なかの真実 絵

7・19(土) ― 8・17(日)

日本航空ジャンボ機墜落事故追悼写真展
― 御巣鷹の御霊たちに捧ぐ ―
協力：群馬県消防学校
多野藤岡広域消防本部
企画：移動演劇桜隊・劇団事業部

11・1(土) ― 11・30(日)

よしむらめぐ作品展

3・1(日) ― 3・29(日)

春のももんちゃんまつり
― とよたかずひこ ―
どんどこももんちゃんパネル展
協力：株式会社 童心社

…えんてらす開催

…えんぱーく開催

本の寺子屋 既刊本のご紹介

信州しおじり本の寺子屋
10周年記念出版

『「本の寺子屋」新時代へー
塩尻市立図書館の挑戦2』
「本の寺子屋」研究会編、東洋出版、2021年



5周年記念出版

『「本の寺子屋」が地方を創るー
塩尻市立図書館の挑戦』
「本の寺子屋」研究会著、東洋出版、2016年



「信州しおじり 本の寺子屋」は、2012(平成24)年7月29日(日)に開講しました。年間を通して本の魅力を発見し、本の可能性を考えるためのさまざまな講演会や講座、企画展などを開催します。各事業の詳細は個別に発表します。



子ども本の寺子屋も
開催しています。
くわしくは
別リーフレットを
ご覧ください。



澄んだ空気を吸いながら

本について語るのには最高の時間だ。

永江 朗
(フリーライター)

塩尻市北小野。古田晃記念館の窓から外を眺めたとき、「まさしくここは日本の近代出版の拠点だったのだ」と実感した。筑摩書房の多くの本は、古田晃が東京と北小野の実家を行き来する中で生まれた。太宰治や中野重治らを支えたのも、信州の自然の豊かな恵みがあればこそ可能になった。文学を愛し、書物をおじり本の寺子屋に受け継がれている。澄んだ空気を吸いながら本について語るのには最高の時間だ。



永江 朗
(2024年度講師)

「信州しおじり本の寺子屋」は、塩尻市立図書館が中心となって、生涯読書を推進するために設置するものです。原型は、地域の人々の生涯学習と出版業界人の研修の場として、1995年に今井書店グループが鳥取県米子市に開設した「本の学校」にあります。

本事業は、その精神を受け継ぐと共に、塩尻市が出版王国と言われる信州に所在し、日本の出版文化に偉大な軌跡を残した筑摩書房の創設者、古田晃の生誕の地であることに鑑み、講演会、講座等のさまざまな事業を通じて、「本」の可能性を考える機会を広く提供するものです。

活字離れといわれる昨今の状況に対して、著者、出版社、書店、図書館などが連携して本の魅力を発信し、出版文化の未来に寄与するために、図書館を「本の寺子屋」とし、読者も含めてここに集う人々の知恵の交流を促すことで、地方発の文化の創造と発信に挑戦したいと考えております。

皆様のご支援、ご参加をお願いいたします。

- 主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
- 企画 長田 洋一
(編集者・元河出書房新社文芸編集長)
- 顧問 永井 伸和
増田 健史
常世 田良
- 後援 塩尻書店組合
長野県図書館協会
信州大学
松本大学
朝日新聞松本支局
信濃毎日新聞社
MGPプレス
市民タイムス
中日新聞社
長野日報社
毎日新聞長野支局
読売新聞長野支局
エル・ファイ
テレビ松本ケーブルテレビ
aibn長野朝日放送
NBS長野放送
NHK長野放送局
SBC信越放送
TSBテレビ信州
日本ハイコム
(順不同)

後援、協賛いただける団体、企業様を募集しています。

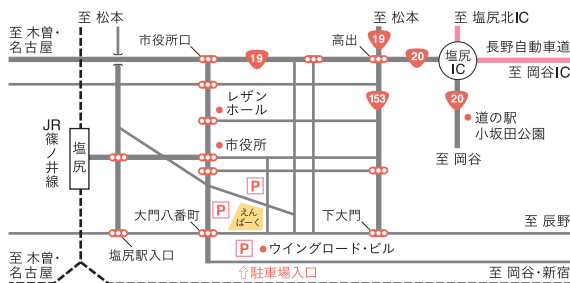
塩尻市立図書館

〒399-0736 塩尻市大門一番町12番2号 えんばーく内
TEL 0263・53・3365 FAX 0263・53・3362
E-mail tosho@city.shiojiri.lg.jp

【電 車】JR塩尻駅下車、東口(正面口)から徒歩約8分

【車 車】長野自動車道 塩尻ICから約10分

※駐車場は市民交流センター平面駐車場または市営大門駐車場をご利用ください。



<https://www.library-shiojiri.jp/>

第14期
信州しおじり

SHINSHU SHIOJIRI
HON NO TERAKOYA

本の可能性を考えたい。

本の寺子屋

2025

(講師一覧)
三島 利徳
内田 樹
柴田 久
大島 新
清水 智
原 武史
五味 太郎
後藤 正治
石井 正己
佐藤 翔
市街地ギヤオ
菊池 明郎
正津 勉
矢沢 健太郎
三宅 香帆

塩尻市立図書館
SHIOJIRI CITY LIBRARY